

Onuma Takumi Story **おぬまたくみ物語**

現在の銚田市、旧大洋村におぬま少年は生まれました。

引っ込み思案で意気地なし！人と話すのも怖い！一人遊びが大好き！そんな少年でした。

見かねた祖母がたくみを厳しく教育しました。

でもバカにされたく無い！

このままではダメだっべ！

あまったれたくみをなんとかすっべ！

祖母は優秀で勉強が好きだったが祖母の時代はまだ女性が充分に勉強する機会を与えられなかった。そんな祖母の思いがたくみに託されたのでした。

たくみ！悔しかったらもっと勉強して見返してやれ！

祖母の思いが通じたのか少したくましく成長しました。

中学・高校ではラグビー部で小さな体格を活かせるスクラムハーフに。

小さな僕にも活躍の場があった！

清真学園に入学！

大学は、憧れの早稲田大学へ！政治家を数多く輩出する雄弁会の幹事長に。

どうすればもっと人に思いを伝えられるんだ！

毎日1冊本を読む猛特訓！

パスまわしのおぬま誕生！

そして経済産業省に入省。順風満帆な人生を歩んでいるように見えたが：自分自身の力の無さを痛感する日々。眠れない夜が続く、無気力状態に：...

俺はこんなこともできないのか！

なんて情けないやつなんだ俺は！

そんな時に同僚の言葉に救われる！

俺にもそんな時があったその気持ちわかるよ。

挫折から立ち直った小沼は

こんな俺でも生きていいんだっ！

誰も置いてけぼりにしない社会を今実現しなければ！俺は政治家になる！！



経済産業省での仕事

北朝鮮制裁、省エネ・新エネの海外展開、中小企業や農林水産品の海外展開、中心市街地活性化の法令改正や予算/税制創設などに従事。東日本大震災の直後、ピックパレットふくしまへ常駐し現地ボランティアの方々と被災者支援を行う。

RIKKEN MINSHU 号外

2019.06.27

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cdp-japan.net
http://cdp-japan.jp/



私たちには、あなたの力が
必要です。

弱虫おぬまが挑戦

誰もが自分らしく生きられる
誰も置いてけぼりにしない
格差と差別のない
魅力度ナンバーワンの茨城県をめざして



子どもの頃はひとりで遊ぶことが多い子だったが内向的すぎる性格と劣等感を克服すべく清真ラグビー部早大雄弁会に。

原発祥の地・茨城から脱原発を進める！

故郷、茨城につくしたいと決意

立憲民主党は、参院選茨城県選挙区で

おぬまたくみ
公認を決定!!

経済産業省では自分の実力の無さを痛感し自信喪失、登庁困難な状態にその時「俺も同じだよ」との同僚の声に窮地を救われやれることを一つ一つやりきる大切さを知る地域経済を躍進させて茨城らしい茨城県へ！

立憲民主党・おぬまたくみの
誰も置いてけぼりにしない政策

格差と差別のない社会へ

1

誰も置いてけぼりにしない。

- 最低賃金を全国一律に時給1,300円に上げます。
- 男女の賃金格差を是正し、非正規労働者等に対する差別的待遇を転換します。
- LGBTをはじめ、すべての差別と社会の分断を許しません。
- 消費税の引き上げに反対します。
- 税の「再分配機能」を高め、税の不公平感を解消し、社会福祉のための財源を確保します。
- 就職氷河期世代(ロスジェネ)の住まいと正規就労を支援します。
- #MeToo、#KuTooに賛同し、男女平等社会を実現します。



魅力度 No.1 の茨城県へ

2

先進的政策を発信する。

- コンパクトなまちづくりやTX、バスなど公共交通網の県内延伸・拡充を図ります。
- スポーツ振興によるまちづくり、健康づくりを推進します。体罰の禁止や競技団体の透明性の確保を推進します。
- 「農業者戸別所得補償制度」を復活させます。



リアリズムとしての“原発ゼロ”へ

3

原発発祥の地・茨城から“原発ゼロ”を進める。

- 「原発ゼロ基本法」の早期制定を図ります。
- 東海第二原発の再稼働は認めません。
- 地元負担がかかる東海第二原発および原発関連施設の廃炉期間中の安全確保を徹底します。
- 実効性ある避難計画を立案し、訓練を実施し、万が一の放射能漏れ事故に対し万全の体制を構築します。



4

暮らしの安心・安全を確保する。

セーフティ・ネット社会へ

- 老後の安心のために「暮らせる年金」の水準を実現します。
- 医療費などの自己負担額合計に、所得に応じた上限を設ける総合合算制度を設け、生活不安を解消します。
- 中心市街地活性化と一体となった地域包括ケアシステムを拡充します。
- 長時間労働を規制し、過労死ゼロを目指します。
- 子育て施策の充実や保育士の待遇改善を図ります。
- 高校授業料の完全無償化、地域定着型の給付型奨学金制度の確立、就学援助の充実や給食の無償化などを大胆に進めます。
- 医療・介護の現場で働く人々の処遇を改善します。



5

わが国の外交と防衛の未来像をしめす。

新時代の平和政策へ

- 立憲主義に反する安保法を前提とした安倍政権による憲法改定に反対し、平和主義を回復させます。
- 北朝鮮に対する経済制裁に加え、拉致事件解決に向けた対話の再開を目指します。
- 日本企業が海外でビジネスしやすくするため、日本企業が高い総合評価点を得られる、政策形成支援も一体となった技術協力、通商交渉を進めます。



政策について詳しい内容はホームページをご覧ください。
www.onumatakumi.com

@onuchan1221

日々の活動は、Twitterにて情報発信しています。

小沼 巧
おぬまたくみ
プロフィール

1985年、銚田市生まれ(33歳)。上島東小、清真学園中・高校(ラグビー部)、早稲田大学を卒業。早大雄弁会幹事を務める。経済産業省に9年間勤務し、課長補佐で退職。この間、タフツ大学フレッチャー法律外交大学院修了。その後、ボストン・コンサルティング・グループに勤務し、2019年5月退職。座右の銘：不撓不屈 趣味：ラグビー観戦、読書など

立憲民主党
おぬまたくみ事務所

〒310-0851 茨城県水戸市千波町2067-5
TEL 029-297-1655 FAX 029-241-0075
onumatakumi.office@gmail.com